

# 令和5年度 川上村地域おこし協力隊 活動報告会

日程：令和6年2月17日(土)

時間：13:30～16:30 (13:00開場)

場所：川上総合センターやまぶきホール  
〒639-3553 川上村大字迫1374-2 (宮の平)

主催：川上村



# はじめに



川上村長 栗山 忠昭

本日は、お忙しい中、地域おこし協力隊活動報告会にお集まりいただき、誠にありがとうございます。

全国各地で、過疎や少子高齢化により自治体としての存続が危ぶまれるほどの人口減少、地域の担い手不足が深刻な課題となっており、川上村でもそうした大きな課題に取り組んでいます。

本村では、平成25年度から地域おこし協力隊制度を導入し、これまで28名の若者を全国各地から受け入れてきました。現在は6名の隊員が地域で学び水源地の村ならではの活動を展開しています。

本日は、彼らの地域での学び、自らの課題への取り組みについて報告いたします。

地域おこし協力隊活動は「隊員」、「行政」、そして「地域の皆さま」との連携がなければ成功しません。本日は、報告をお聞きいただくことで、さらにご興味を持っていただければと思っております。本日の活動報告会を機に、彼らとの関係をさらに深めていただきたく考えています。それにより、彼らの事業は官民協働、住民協働の事業へとステップアップしてもらいたいと強く期待しております。このためにも村としては、可能な限り彼らを、バックアップしていく所存であります。引き続き、地域おこし協力隊事業へのご理解、ご協力をお願いしまして、簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。



下多古村有林  
～歴史の証人～

吉野川源流・水源地の村

かわかみ

・・・川上村と地域おこし協力隊・・・

地域おこし協力隊制度は、平成21年から総務省事業として創設され、移住定住を促進すべく、全国6,447人の協力隊が移住しています(令和5年3月度時点)。川上村でも隊員が村内各地に居住し、自らの生業を作るべく活動しています。

そんな隊員たちの活動を皆さんに知っていただけるよう、昨年引き続き、本活動報告会を開催しました。各々の活動報告からは活動内容だけでなく、村への思いも感じていただけるのではないかと思います。

より報告を身近に感じていただけるように、次ページ以降に隊員プロフィールや活動内容等を掲載しました。どうぞ、ご一読くださるよう、お願いいたします。





松谷 匠

Takumi Matsutani

前住所：奈良県天理市

現住所：白川渡

採用月：令和3年4月

川上村の  
PR映像制作



僕がこの村に来てから三年が経ちました。一年目と比べて多くの村民さんたちに認知してもらえるようになりお仕事も順調に増えてきました。任期終了後は建築会社に挑戦します。

## 川上村地域おこし協力隊

## MEMBERS



後藤 佳希

Goto yoshiki

前住所：茨城県

現住所：上多古

採用月：令和3年8月

林業作業道開設



林内作業道の開設作業と並行して村内の林業事業体へインターンという形で伐採や収財作業を行いました。作業道以外の林業を経験出来ただけでなく、やまいきさん達が培ってきた技術や知識を教えて頂きました。



福島 彰人

Akito Fukushima

前住所：兵庫県

現住所：高原

採用月：令和3年8月

林業・作業道開設

協力隊3年目は、東川の作業道開設に加え、丸林業さんへのインターンシップにも取り組んできました。今後も、道付けを通して川上村の林業に関わっていけるように、日々努力していきます。

## 川上村地域おこし協力隊

## MEMBERS

堂谷木工製作所



堂谷 孤空

Koku Doutani

前住所：大阪府

現住所：西河

採用月：令和4年4月



いろいろな方にご協力いただいて川上村で活動する基盤が整いました。次年度はさらに木工を通して地域に人を呼び込めるように活動していきます。



島崎 靖章

Yasuaki Shimazaki

前住所：東京都

現住所：杣尾

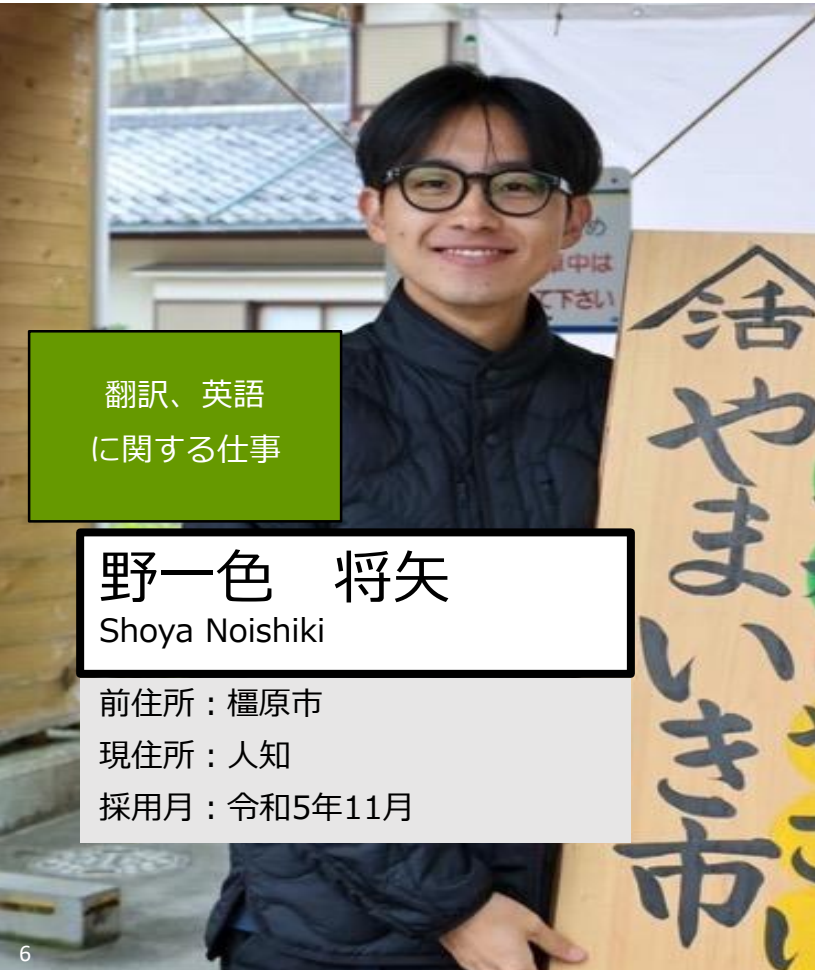
採用月：令和4年5月

林業（作業道開設）

この一年は村内の複数の事業者さんの所に行き研修をする機会があり沢山の経験をする事ができました。今後も林業技術および知識の向上をしていきたいです。

## 川上村地域おこし協力隊

## MEMBERS



翻訳、英語  
に関する仕事

野一色 将矢

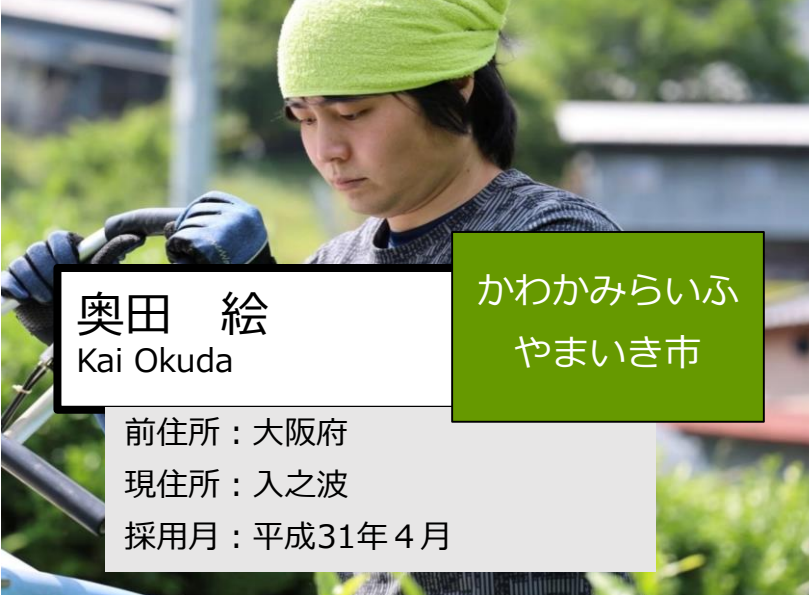
Sho-ya Noishiki

前住所：橿原市

現住所：人知

採用月：令和5年11月

かわかみらいふと匠の聚を通してたくさんの方々と出会うことができました。しかし、中途採用で11月から川上村に来たということもあり、まだまだ知れることがあると思います。今後は川上村で知った良さを、英語を使って村外にアピールしていくそんな活動をしていきたいと考えています。



奥田 絵

Kai Okuda

かわかみらいふ

やまいき市

前住所：大阪府

現住所：入之波

採用月：平成31年4月



支援員最後の1年は、今まで以上に川上村の「農」と向き合ってきました。やまいき市といちごづくりをしつつ、7月に農業委員会に就任することになりました。みなさんのご協力もありでここまで邁進できました。

## 川上村地域支援員

## MEMBERS



高田 彩子

Ayako Takada

前住所：大阪府

現住所：上多古

採用月：令和2年4月

協力隊募集業務（+情報整理）/  
一般社団法人おおずみ舎との場づくり



今年度は、協力隊時に行っていた動画制作に加えて、川上村役場・一般社団法人おおずみ舎のそれぞれと協力してHPなどの情報整理や村内の場づくりに向けて活動をしていました。いろいろな方と知識を出し合い、頑張ります！

## 川上村地域支援員

## MEMBERS



向川 智己

Tomoki Mukaigawa

前住所：大阪府

現住所：東川

採用月：令和2年7月

廃墟映画館「東川ノイマ」と  
移動酒場「にはらふ」



今年度、廃墟映画館&移動酒場を開催できたのは9回。来年度も開催しますので皆さん是非お立ち寄り下さい！また1日映画館長も大募集しております！お好きな映画の上映会開催のサポートをさせていただきます！

# 川上村の映像制作、木彫り作品製作



## 目的

川上村のあらゆる自然や文化、人を村外の人に知ってもらおう。

## 概要

ネットが復旧しているこの時代、若者からお年寄りまで様々な人に川上村の魅力を知ってもらうにはSNSを使った情報発信が最も有効だと考えました。

これまでの活動では、「移住定住促進プロジェクト動画」「協力隊活動密着動画」「村内イベント撮影」などの映像を作ってきました。

地域おこし協力隊活動密着動画制作はこれから協力隊に興味のある人達に協力隊一人一人の活動や人物像を知ってもらいたいという思いで始めた企画です。今年から木彫りの製作販売も始めました。

## 担当



松谷 匠

左上：木彫り作品

右上：老人会スマホ写真撮影勉強会風景

左下：協力隊活動密着風景

右下：郡山城ホールにて和太鼓演奏

## 令和5年度の取り組み

通年：「川上村イベント動画制作」  
「協力隊活動密着動画制作」  
「木彫り作品製作販売」

5月：老人会スマホ写真撮影勉強会  
向川智己活動密着動画放送

10月：堂谷孤空活動密着動画放送  
川上村村民大運動会記録映像放送  
紅葉祭記録映像放送

11月：山幸彦祭りおでん、木彫り出店販売

12月：かみせタイム記録映像放送

2月：朝拝式記録動画制作  
やまぶき保育園生活発表放送

# 林内作業道、村内事業体での経験



## 目的

林内作業道開設及び伐採や集材作業に必要な知識や技術の習得

## 概要

奈良型作業道を基準とした壊れにくい林内作業道の開設に必要な知識や技術を習得することを目標に作業を続けてきました。

2年半の活動期間で総延長は1000mを越えました。また山留工や止水板の設置など昨年まで経験出来なかった作業にも取り組みました。これにより作業道開設に必要な一通りの作業を行えるようになりました。

これに加えて今年から村内の林業事業体にインターンというかたちでお邪魔して伐採や集材作業を経験させて頂きました。

## 担当



後藤 佳希

左上：作業メンバー

右上：完成した道の測量

左下：他地域の作業道を見学

右下：インターンシップ制度を活用した伐採作業

## 令和5年度の取り組み

通年：林内作業道の開設

4月：インターンシップ制度を活用して東辻林業さんで林内作業車を用いた集材作業を経験

8月：村外自治体で作業道開設を行う協力隊の活動を見学

9月：インターンシップ制度を活用して丸林業さんで大径木の伐採作業を経験

11月：丸林業でヘリコプター集材を経験

# 林業・作業道開設



## 目的

### 作業道開設の知識・技術の習得

## 概要

木の価格が下落した現在、伐採した木を低コストで搬出できる「作業道」の必要性が高まっています。川上村の大切な木や山を守っていくためにも、作業道開設は必要不可欠となってきました。

今後の川上の山の作業道開設に携われるように、協力隊3年間をかけて、道付けの知識と技術を習得してきました。

東川での作業道開設を通して、壊れない道づくりを目指し、日々精進しています。

左上：現場・グラップル操作中

右上：島根県津和野町視察

左下：ヘリ集材を経験

右下：村民運動会のリレー出場

## 令和5年度の取り組み

通年：東川の作業道開設

4月：ウッドバンクさんの現場に参加

・インターンシップ

6月：丸林業さんのインターンシップ開始

8月：島根県津和野町視察

## 担当



福島 彰人

# 堂谷木工製作所



## 目的

### 木工品の製作販売とワークショップ

## 概要

堂谷木工製作所として自身の製作品の製作と販売をオンラインで行っています。また、依頼された家具や木製品の製作業務もおこなっています。本年からは、川上村の豊かな森林資源と産出地の優位性を活かし、生木を使って、木工スキルを学びたい人にワークショップという形で体験型木工として楽しんでいただけるようなスタイルの事業を模索しています。

## 担当



堂谷 孤空

左上:「依頼品小箱塗装」風景

右上:「特注テーブル塗装」風景

左下:「戸棚製作」風景

右下:「生木ワークショップ」風景

## 令和5年度の取り組み

通年:木工製作品の製作と販売

4月:A4サイズの引き出し製作と販売

5月:戸棚製作

7月:生木ワークショップ道具製作開始

8月:額縁製作と販売

10月:特注テーブル製作と納品

11月:林業就業支援講習への参加

12月:依頼品小箱製作と納品

第一回生木ワークショップ実施

1月:新作角盆製作途中

# 林業(主に作業道開設)



## 目的

吉野材の出材・森林管理路の確保

## 概要

作業道開設を主に行っています。今年度から村内の複数の事業所の方々が迎えていただき素材生産、ヘリ集材の経験もさせていただきました。

また、9月末より東川の川沿いから新たに作業道の開設を始めました。以上の通り、今年度は昨年が増えて様々な経験・体験をすることができました。

その中でも村内の事業所へ行かせていただき素材生産・ヘリ集材を経験できたことはとても良い勉強になりました。

## 担当



島崎 靖章

左上: 作業道測量

右上: 津和野町協力隊との交流会

左下: 東川作業道エントリー

右下: ヘリ集材

## 令和5年度の取り組み

通年: 作業道開設、インターンシップ

4月: 作業道測量

6月: 消防団訓練

7月: 水道タンク清掃

8月: 津和野町、吉賀町視察

10月: 村民大運動会

# 翻訳、英語に関するお仕事



## 目的

国内外問わずに川上村の良さを  
知ってもらおう

## 概要

2022年末にアメリカのカリフォルニアから帰国し、感じたのが自分は日本の良さを全然知らないなと感じました。太鼓を通して知った川上村の良さをもっとたくさんの人に伝えていく、そこで自分が最大限村のためにできることは何かと考えたときに、自分の一番の強みである英語を使った活動だと考えました。これから多様化や国際化が進んで行くだらうという社会でよりディープな日本の良さを感じてくれる外国の方々に届くような仕事をしていけたらと思います。

左上:かわかみらいふでの研修

右上:和太鼓演奏

左下:匠の聚での研修

右下:やまいき市

## 令和5年度の取り組み

通年:かわかみらいふ、匠の聚での研修

11月:かわかみらいふでの研修開始

2月:匠の聚での研修開始

## 担当



野一色 将矢

# かわかみらいふ・やまいき市



## 目的

### 農業を通じた地域資源の探訪

## 概要

きれいな水や寒暖差のある気候・風土を生かした農業の魅力を広めたい。そういった思いでやまいき市などの活動をしてきました。

しかし、高齢化・遊休農地が増え続けているのが現状です。そこで、今ある「農」に関わる川上村の資源を集め、農事業への展開を検討しています。

現在、かわかみらいふでイチゴをつくりつつ、川上村の伝統的な野菜のタネの収集をしています。「農」から川上村の魅力を掘り起こしたいと考えています。

## 担当



奥田 絵

左上:新梅田食堂街に出店しました!

右上:子どもたちといちご狩り体験

左下:川上村でいちごができました!

右下:農業新聞に掲載されました!

## 令和5年度の取り組み

通年:やまいき市

いちごづくり・農業研修

5月:匠の聚アートフェスティバル出店

7月:川上村農業委員会就任

10月:新梅田食堂街への出店

いちご定植

かわかみらいふ周年祭出店

11月:山幸彦祭り出店

匠の聚山のフェスタ出店

# 協力隊募集業務(+情報整理)／ 一般社団法人おおずみ舎との場づくり



## 目的

**村内の場づくり+ webの情報整理で関係人口を増やす**

## 概要

川上村役場の中では、グラフィックデザインのスキルを活かして協力隊募集関連の業務を切り口に、移住に関わらず情報の整理整頓を行っています。もちろん取材をして記事を書いたり、山の中に撮影をしに行かせてもらったり、協力隊ツアーなどにも同行しています。

川上村に拠点を構える一般社団法人おおずみ舎とは、主に村の中での関係性を続けていける場所の整備をしています。月に1回、誰でも来れるような場所を開催したり、遠方の出会いを大切にできるようにラジオを収録放送しています。

## 担当



高田 彩子

左上: 11/26の山のフェスタに出店しました  
右上: 大淀町のカフェ、ラジオに出演！  
左下: 地域のお母さんに茶粥を教わる  
右下: 匠の聚フォトコンテストに入賞

## 令和5年度の取り組み

通年: 毎週木曜日は川上村役場にいます！

8月: 島根県津和野町へ協力隊の視察

10月: 毎月第一水曜日をおおずみ舎(扮尾)

のオープンデイとし、開催

10月: 大淀町のラジオ「crosspod ラジオ」出演

11月: 島根県津和野町へ協力隊の視察

山のフェスタでホットサンドなどの出店

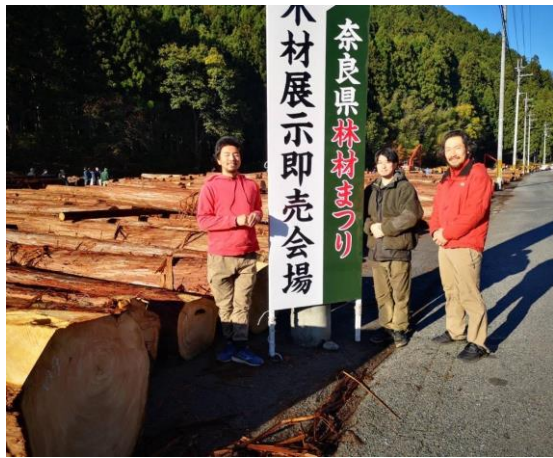
1月: チラシのワークショップを開催



# 川上村地域おこし協力隊 PHOTO ALBUM

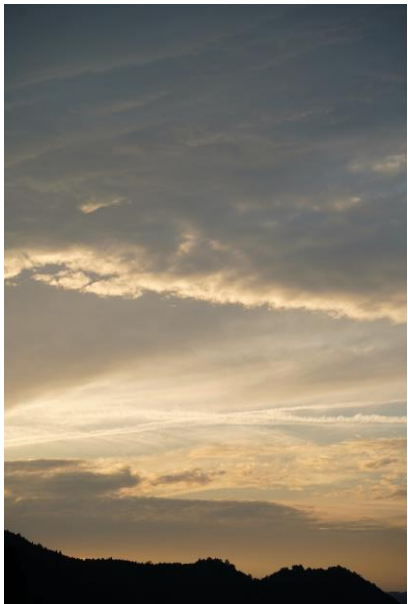
川上村の地域おこし協力隊の活動は多方面にわたり、さまざまな繋がりを生んでいます。その経験を発展させ、現在はさまざまな分野の活動に取り組んでいます。彼らの活動を少しではありますが、フォトアルバムとして掲載しました。

引き続き、彼らの活動に期待していただければと思います。

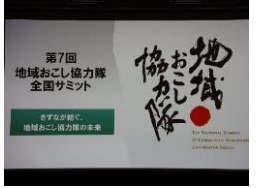


# 川上村地域おこし協力隊 PHOTO ALBUM





# 川上村地域おこし協力隊 PHOTO ALBUM



地域おこし協力隊とは・・・

## 地域を変える力 になろう。

「都会を離れて地方で生活したい」「地域社会に貢献したい」  
「人とのつながりを大切にして生きていきたい」  
「自然と共存したい」「自分の手で作物を育ててみたい」…。

今、都会に住む人たちがさまざまな理由で豊かな自然環境や歴史、  
文化などに恵まれた「地方」に注目しています。

「地域おこし協力隊」とは人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、  
地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、  
その定住・定着を図ることで、  
意欲ある都市住民のニーズに応えながら、  
地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。  
(移住・交流推進機構ホームページより引用)



これからも、  
応援よろしく  
お願いいたします！



